

令和7年（2025年）度行政評価シート【個表】 令和 7 年 6 月 20 日

評価対象事業		評価者	生涯学習課長 飯田 拓也	
教育一52	コミュニティ・スクール整備事業	☒ 自治事務	主管課	生涯学習課
重点事業		☐ 法定受託事務	関連課	教育指導課
総合計画上の位置付け	分野	4-(3) 学校教育	施策の方針	4-(3)-①教育内容・環境の充実

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	輝く子供たちの未来の創造に向け、学校と地域がパートナーとして連携した取組を進めるため。
効果	学校・家庭・地域が一体となってよりよい教育の実現を図る。

2 令和6年(2024年)度を実施した事業の概要

令和5年に開始した11校に加え、新たに大船中学校・岩瀬中学校・大船小学校・山崎小学校・小坂小学校・今泉小学校・腰越中学校・腰越小学校・七里ガ浜小学校の9校にそれぞれ地域学校協働活動推進員(コーディネーター)を置き、活動を開始した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和6年度		令和7年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	地域学校協働活動推進事業	推進員謝礼	配置校(校)	9 /	9	5	100
				1,602 /	6,987	8,579	
02				/			
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	1,024 /	4,446	5,533	
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	578 /	2,541	3,152	
		事業費の合計(千円)		1,602 /	6,987	8,685	
		人件費(千円)			2,524	3,553	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.0	0.3	0.7	0.2	0.3	0.4
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	地域学校協働活動推進事業	達成 予定していた全校に配置することができた。	各学校のコミュニティ・スクールでの協議を踏まえて、地域との連携強化や活動を行うもので、学校運営の円滑化と社会に開かれた教育課程の実現に資することから、妥当である。	20校にもなり、推進員間での情報交換や意見交換などが簡単にできるように、連絡ツールを充実させることが大切になってくる。
02				
03				
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 △-1 今後、市民等との協働による事業を検討すべき事業がある
		協働実施済の場合のパートナー 地域学校協働活動推進員

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】 ☒ 拡充 ☐ 改善・変更 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止・廃止

鎌倉版コミュニティ・スクールの運用を開始した令和4年度は2中学校区4校に設置し、令和5年度は2中学校区7校を加え、令和6年度は更に3中学校区9校を加え事業を拡大し協議や活動を活発にすることができている。本年度は残りの2中学校区5校を新たに設置する見込みを立てており、地域・家庭・学校の連携を強化し、開かれた教育課程と子どもたちが安心して生活・学習できる環境の実現に向けて引き続き取り組んでいく。

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	地域学校協働活動推進校の設置数						単位	校
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
令和7年度に全校へ配置できるよう、計画的に事業を進めるため、予定している配置校を指標とした。	目標値	-	-	4	7	9	5	
	実績値	-	-	4	7	9		
	達成率	-	-	100.0%	100.0%	100.0%		

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--